

尾越周辺の発生土置き場候補地 について

令和5年5月30日（火）	19：00	於：南木曾町公民館 蘭分館
令和5年6月 6日（火）	19：00	於：南木曾町公民館 広瀬分館
令和5年6月12日（月）	19：00	於：妻籠町並み交流センター

東海旅客鉄道株式会社
中央新幹線長野工事事務所

尾越周辺の発生土置き場候補地(全体図)



尾越周辺の発生土置き場は上記①～③の箇所について具体的な検討を進めています。

発生土置き場を工事施工ヤード近傍に計画することで、発生土運搬による地元への影響を小さくしたいと考えています。

尾越

本候補地は旧特殊精砒工場跡地です。
建物を解体後、盛土をする計画です。



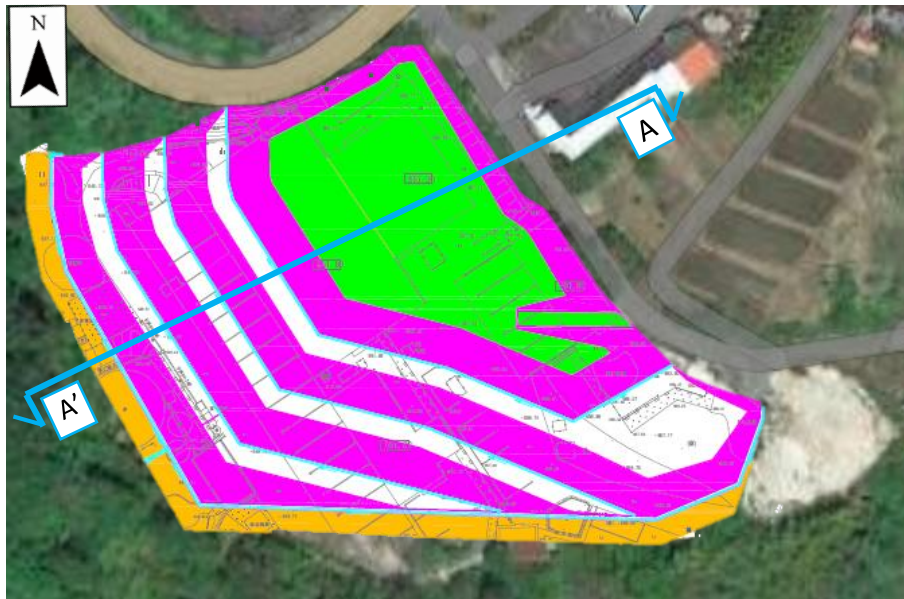
尾越

盛土量:約9万m³

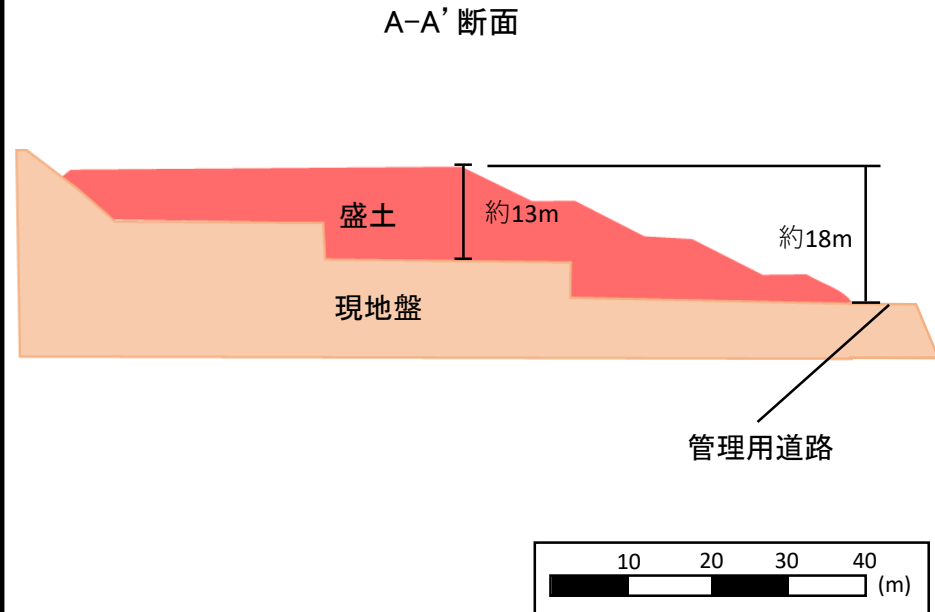
造成面積:約1.5万m²

盛土勾配:1:2.0

造成計画図(平面図)



造成計画図(断面図)



工場跡地については、ご地元にお住いの皆様から南木曾町への要望を踏まえて、南木曾町と当社で協議のうえ、造成計画を見直しました。

押出北

本候補地は過去に旧特殊精砒が長石を採取した鉱山跡地です。
南側は、現況地山に腹付け盛土をする計画です。
北側は、林地開発が中断している状態のため、盛土により安全な形に復旧する計画です。



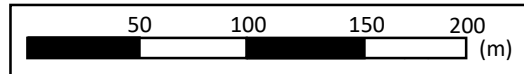
押出北(南側)

盛土量:約30万m³

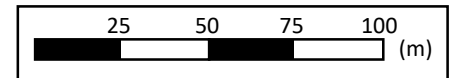
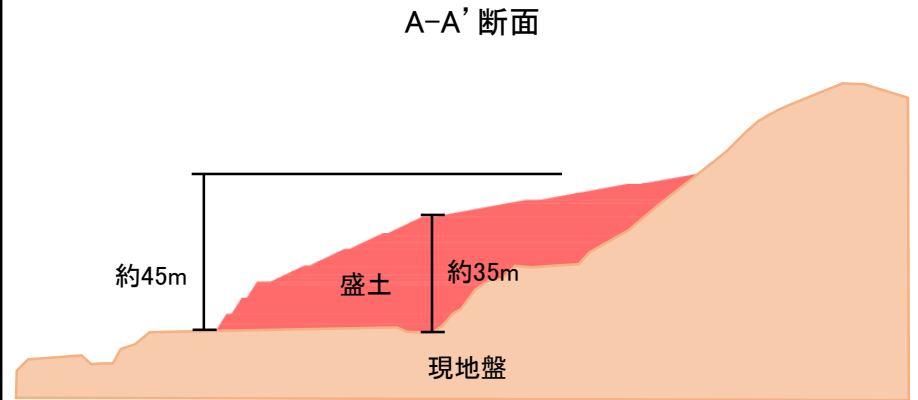
造成面積:約2.6万m²

盛土勾配:1:2.0(補強盛土部1:0.6)

造成計画図(航空写真重ね合わせ)



造成計画図(横断図)



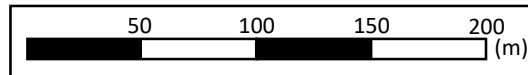
押出北(北側)

盛土量: 約20万m³

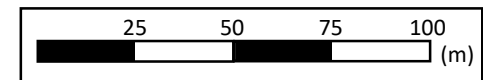
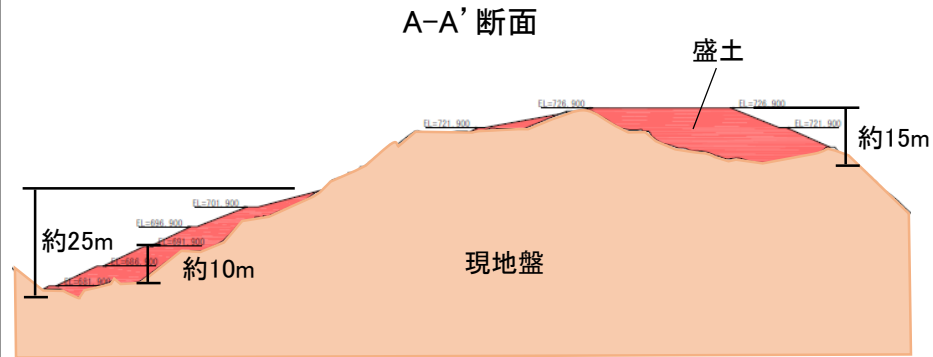
造成面積: 約4万m²

盛土勾配: 1:2.0

造成計画図(航空写真重ね合わせ)



造成計画図(断面図)



押出南

本候補地は蘭大堰堤の下流側右岸に位置します。現況地山に腹付け盛土をする計画で、盛土後の最上段部は国道256号と同程度の高さになる予定です。



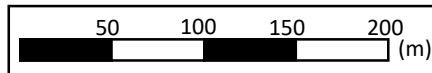
押出南

盛土量: 約30万m³

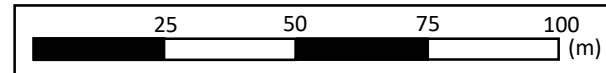
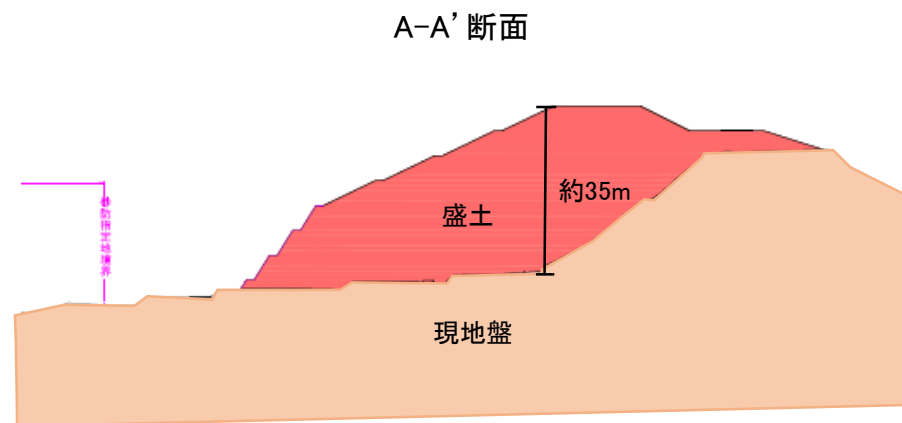
造成面積: 約2.3万m²

盛土勾配: 1:2.0(補強盛土部1:0.6)

造成計画図(航空写真重ね合わせ)



造成計画図(横断図)



発生土置き場設計の考え方

- 発生土置き場は最新の技術基準に基づき設計します
- 発生土の性状や地下水位等をあえて厳しい条件にしたうえで、大規模地震を想定して設計します

○設計に用いる技術基準類

- 林地開発許可申請の手引き（長野県 林務部）
 - 治山事業設計指針（長野県 林務部）
 - 長野県土木事業設計基準（長野県 建設部）
 - 流域開発に伴う防災調整池等技術基準（長野県 建設部）
 - 道路土工 盛土工指針（公益社団法人日本道路協会）
- 令和5年1月1日より施行された「長野県土砂等の盛土等の規制に関する条例」に基づき、長野県へ申請し、盛土構造等、盛土等の安全性について確認頂きます

尾越周辺の発生土置き場候補地(まとめ)

- 尾越周辺では、尾越、押出北、押出南の3箇所で約90万m³の発生土を置く計画を進めています。
- 尾越工区全体でのトンネル発生土は約110万m³を予定しており、このうち約90万m³を尾越周辺に置くことにより、妻籠や広瀬方面への発生土運搬車両の台数を大幅に軽減できます。
- 残りの約20万m³については、木曾川右岸道路事業をはじめとした町内外の置き場への搬出を検討しています。